

専門研修「滞納整理マネジメント」

【日時】	令和2年7月27日(月)9:00~17:00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	31名
【講師】	・地方公共団体債権管理コンサルタント 永嶋 正裕 氏
【研修内容】	<p><目的> 滞納整理事務を行う組織におけるチームリーダーの役割を理解し、チームマネジメントに活かせる知識、滞納整理事務に必要な専門知識及び納付交渉技術を習得することにより、職務における判断力の向上を図る。</p> <p><内容> 地方公共団体の債権管理概要 ～収入未済額の削減策と職員の意識改革～ ① 滞納整理の実務とチームマネジメント ② 自治体における債権管理一元化の実例 等</p>  <p><講義の様子></p>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・通常の業務では思いつかない新たな視点での発見ができてよかったです。少子高齢化によって、今後財源の確保はより重要になるため、勉強になりました。 ・債権管理の一元化は、回収業務の効率性を高めるためには効果的だと思います。まずは、自分のできる範囲で、合法性・効率性・公平性を実現していきたいです。 ・債権とは何かという基礎的な内容から、債権管理一元化をするメリット、プロセスを踏まえて、どのように債権管理をしていけばよいかという総論的な内容まで、わかりやすい内容でした。 ・講師の方が経験豊富で、話を聞いているだけでも新たな知見を得ることができました。困難案件への対応、訴訟の例など、興味深く聞くことができました。